

公表

第64回 技能五輪全国大会「建具」職種 競技課題

次の競技時間、注意事項及び支給材料にしたがって、課題図に示す建具を製作しなさい。

1 競技時間 標準時間 12時間（製図時間も含む）

2 仕様

- ① 図面板（MDF12ミリ）に製図課題を原寸で正確かつ綺麗、明瞭に鉛筆、シャープペンシルまたはボールペン等にて描き製作を始める。隠れ線の破線は3ミリ程度で一定の間隔で書くこと。

（注）原寸図には余分な線・数字は書き入れないこと。汚さないこと。

図面が描き終わったら直ぐに審査を受けること。審査後の図面は自由に活用してよい。

- ② 左縦框と下棧接合は2枚ホゾ、他接合は一枚ホゾとする。
- ③ 上棧と右縦框は5枚継ぎ。
- ④ 上棧と左縦框は前後留め通しホゾとする。
- ⑤ 面は45度角面・腰型加工とする。腰型（無精型）は持参して使用しても良い。
- ⑥ 足の蟻加工の角度の指定は無い。各自持参のトリマー蟻ビットの角度で良い。足と本体は接着剤を使用しないこと
- ⑦ 右縦框と下棧接合は蛇口加工とする。
- ⑧ 右縦框・下棧は1枚通しホゾくさび締め、クサビは切り落とし材で各自製作。左縦框と下棧は2枚止めホゾ。
- ⑨ ほぞ穴底、MDF小穴深さのクリアランスは2ミリを超えないこと。
- ⑩ 右下部分に羽目板（MDF）の組み込み。
- ⑪ 羽目板（MDF）小穴は12ミリ溝を突き、組み込む。（ルーター、トリマー横溝ビット使用可）
- ⑫ 角面加工はルーター、トリマービット加工・角面鉋どちらでも良い。
- ⑬ 接着剤は支給されたものを使うこと。接着剤の持ち込みは不可とする。
- ⑭ スライド丸鋸での仕口加工は可。但し、原寸寸法決めされた治具、しるし等の加工済の当て定規、治具の持ち込みは不可とする。
- ⑮ 12月4日開会式にて公表競技課題から40%以上変更した当日公表課題を提示します。